【単体企業用】

（正）

令和　　年　　月　　日

（宛先）

戸田市上下水道事業　戸田市長

所在地

商号

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

技術提案書

　次の件について、技術提案書を提出します。

１　告示番号及び年月日

　　　戸田市上下水道事業告示第５２号

　　　令和７年６月２日

２　件名

　　　戸田市上下水道事業包括委託

----------------------------------------------------------------------------------------

【留意事項】

（１）評価内容の担保

技術提案書は、契約内容の一部とし、発注者の指示により実施しない提案内容を除き、技術提案

書にある提案内容はすべて履行確認の対象となります。受注者の責により提出された技術提案書

の内容を満たすことができなかった場合は、再度履行又は補修するものとします。再度履行又は

補修が困難あるいは合理的ではない場合は、違約金として不履行となった評価項目の配点に応じ

た金額（配点１点を契約金額の１％に相当させた金額。）を支払うことを受注者に求めます。また、

戸田市の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく入札参加停止措置を行うことがあります。

（２）虚偽の記載

契約締結前に技術提案書に虚偽記載が判明した場合は、その技術提案書を提出した者は失格と

します。契約締結後に技術提案書に虚偽記載が判明した場合は、違約金として契約金額の５％を

支払うことを受注者に求めます。また、戸田市の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく

入札参加停止措置を行うことがあります。

1/〇○

【単体企業用】

（副）

令和　　年　　月　　日

（宛先）

戸田市上下水道事業　戸田市長

貴社の呼称

技術提案書

　次の件について、技術提案書を提出します。

１　告示番号及び年月日

　　　戸田市上下水道事業告示第５２号

　　　令和７年６月２日

２　件名

　　　戸田市上下水道事業包括委託

----------------------------------------------------------------------------------------

【留意事項】

（１）評価内容の担保

技術提案書は、契約内容の一部とし、発注者の指示により実施しない提案内容を除き、技術提案

書にある提案内容はすべて履行確認の対象となります。受注者の責により提出された技術提案書

の内容を満たすことができなかった場合は、再度履行又は補修するものとします。再度履行又は

補修が困難あるいは合理的ではない場合は、違約金として不履行となった評価項目の配点に応じ

た金額（配点１点を契約金額の１％に相当させた金額。）を支払うことを受注者に求めます。また、

戸田市の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく入札参加停止措置を行うことがあります。

（２）虚偽の記載

契約締結前に技術提案書に虚偽記載が判明した場合は、その技術提案書を提出した者は失格と

　します。契約締結後に技術提案書に虚偽記載が判明した場合は、違約金として契約金額の５％を

　支払うことを受注者に求めます。また、戸田市の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく

　入札参加停止措置を行うことがあります。

1/〇○

【共同企業体用】

（正）

令和　　年　　月　　日

（宛先）

戸田市上下水道事業　戸田市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　共同企業体名

代表企業　所在地

商号

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

技術提案書

　次の件について、技術提案書を提出します。

１　告示番号及び年月日

　　　戸田市上下水道事業告示第５２号

　　　令和７年６月２日

２　件名

　　　戸田市上下水道事業包括委託

----------------------------------------------------------------------------------------

【留意事項】

（１）評価内容の担保

技術提案書は、契約内容の一部とし、発注者の指示により実施しない提案内容を除き、技術提案

書にある提案内容はすべて履行確認の対象となります。受注者の責により提出された技術提案書

の内容を満たすことができなかった場合は、再度履行又は補修するものとします。再度履行又は

補修が困難あるいは合理的ではない場合は、違約金として不履行となった評価項目の配点に応じ

た金額（配点１点を契約金額の１％に相当させた金額。）を支払うことを受注者に求めます。また、

戸田市の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく入札参加停止措置を行うことがあります。

（２）虚偽の記載

契約締結前に技術提案書に虚偽記載が判明した場合は、その技術提案書を提出した者は失格と

します。契約締結後に技術提案書に虚偽記載が判明した場合は、違約金として契約金額の５％を

支払うことを受注者に求めます。また、戸田市の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく

入札参加停止措置を行うことがあります。

1/〇○

【共同企業体用】

（副）

令和　　年　　月　　日

（宛先）

戸田市上下水道事業　戸田市長

貴社の呼称

技術提案書

　次の件について、技術提案書を提出します。

１　告示番号及び年月日

　　　戸田市上下水道事業告示第５２号

　　　令和７年６月２日

２　件名

　　　戸田市上下水道事業包括委託

----------------------------------------------------------------------------------------

【留意事項】

（１）評価内容の担保

技術提案書は、契約内容の一部とし、発注者の指示により実施しない提案内容を除き、技術提案

書にある提案内容はすべて履行確認の対象となります。受注者の責により提出された技術提案書

の内容を満たすことができなかった場合は、再度履行又は補修するものとします。再度履行又は

補修が困難あるいは合理的ではない場合は、違約金として不履行となった評価項目の配点に応じ

た金額（配点１点を契約金額の１％に相当させた金額。）を支払うことを受注者に求めます。また、

戸田市の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく入札参加停止措置を行うことがあります。

（２）虚偽の記載

契約締結前に技術提案書に虚偽記載が判明した場合は、その技術提案書を提出した者は失格と

　します。契約締結後に技術提案書に虚偽記載が判明した場合は、違約金として契約金額の５％を

　支払うことを受注者に求めます。また、戸田市の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく

　入札参加停止措置を行うことがあります。

1/〇○

目次

表紙　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．　１

目次　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．　２

ア　企業及び従事者の技術能力等

　　１　企業の同種、類似契約の実績　①　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

１　企業の同種、類似契約の実績　②　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

１　企業の同種、類似契約の実績　③　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

１　企業の同種、類似契約の実績　④　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

２　表彰実績　①　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

３［上下水道窓口業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画①　・・・Ｐ．

３［上下水道窓口業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画②　・・・Ｐ．

３［上下水道窓口業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画③　・・・Ｐ．

３［上下水道窓口業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画④　・・・Ｐ．

４［浄水場運転管理業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画①・・・Ｐ．

５［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ運転管理業務］業務

　　を履行するために必要な組織体制と配置計画①　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

６　突発的な欠員への対処方法　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

７　人材教育及び技術継承への取組　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

イ　上下水道窓口業務における業務の適切性等

８［窓口業務］料金関係業務における上下水道料金の収納率の実績①　　　　・・・Ｐ．

９［窓口業務］料金関係業務における上下水道料金の収納率の目標①　　　　・・・Ｐ．

１０［窓口業務］施設関係業務における給水装置関係業務、下水道関係業務及び

休日漏水受付業務①　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

2/〇○

ウ　水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１１［浄水場］経験等のノウハウを活用した運転管理手法　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

１２［浄水場］原水水質、水圧及び水量管理の仕様を満足するための体制、取組方法・Ｐ．

１３［浄水場］緊急事態に備えた従業員の教育、マニュアル整備及び対応体制の構築・Ｐ．

１４［浄水場］緊急事態が発生した場合の体制及び対応方法（施設の故障等に

対する応急措置、関係機関への連絡体制、待機要員の確保等）　　　　　・・・Ｐ．

１５［水道施設］薬品、燃料の管理及び調達方法　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

１６［水道施設］閉庁時電話対応、市民サービスの向上　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

エ　下水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１７［ポンプ場］経験等のノウハウを活用した運転管理手法　　　　　　　　　・・・Ｐ．

１８［雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］経験等のノウハウを活用

した運転管理手法　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

１９［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］適切な監視及び

操作を行うための業務体制、取組及び配置計画　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

２０［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］浸水被害軽減の

ための提案　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

２１［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］緊急事態が発生

した場合の体制及び対応方法（施設の故障等に対する応急措置、関係

機関への連絡体制、待機要員の確保等）　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

２２［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］燃料、消耗品の

管理及び調達方法　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

オ　危機管理対応、市内人材採用及び社会貢献に関する的確性

２３　危機管理対応に対する提案①　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・・・Ｐ．

２４　戸田市内における人材採用及び社会貢献に関する提案①　　　　　　　　・・・Ｐ．

２４　戸田市内における人材採用及び社会貢献に関する提案②　　　　　　　　・・・Ｐ．

3/〇○

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

１企業の同種、類似契約の実績

①平成27年4月1日から告示日までに給水人口100,000人以上の上下水道事業において、上下水

道窓口業務のうち料金関係業務を元請（共同企業体の構成員としての実績含む）として履行し

た主な実績（現在履行中の業務を含む）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | 都道府県  市区町村 | 人口（人） | 受注期間 | 業務内容 |
| 例）上下水道窓口  料金関係業務 | ○○県○○市 | ○○○人 | 令和〇年〇月〇日  　　　～  令和〇年〇月〇日 | ・上下水道料金受付業務  ・水道使用量検針業務  ・収納業務 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（注）履行した実績を確認できる契約書、仕様書等の写しを添付すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

１企業の同種、類似契約の実績

②平成27年4月1日から告示日までに給水人口100,000人以上の上下水道事業において、上下水

道窓口業務のうち給水装置関係業務又は下水道関係業務を元請（共同企業体の構成員としての

実績含む）として履行した主な実績（現在履行中の業務を含む）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | 都道府県  市区町村 | 区分（注1）  「給水」「下水」  「給下水」 | 人口（人） | 受注期間 | 業務内容 |
| 例）上下水道窓口給水装置関係業務 | 〇○県  〇○市 | 給水 | 〇○人 | 令和〇年〇月〇日  　　　　～  令和〇年〇月〇日 | ・給水装置受付業務  ・漏水調査業務  ・量水器交換業務 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

（注1）区分は、受託業務内容に応じて、「給水」「下水」「給下水」のいずれかを記載すること。

（注2）履行した実績を確認できる契約書、仕様書等の写しを添付すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

１企業の同種、類似契約の実績

③平成27年4月1日から告示日までに給水人口100,000人以上又は施設能力50,000㎥／日以

上の水道事業において、浄水場の運転管理業務を元請（共同企業体の構成員としての実績含む）

として履行した主な実績（現在履行中の業務を含む）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | 都道府県  市区町村 | 区分(注1)  「浄水場」  「配水場」 | 人口（人） | 施設規模  （㎥／日） | 受注期間 | 業務内容 |
| 例）○○浄水場の運転管理業務 | 〇○県  〇○市 | 浄水場 | ○○○人 | ○○○  ㎥/日 | 令和〇年〇月〇日  　　　～  令和〇年〇月〇日 | ・運転管理(24時間)  ・施設巡回点検  ・電気保安管理 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

（注1）区分は、受託業務内容に応じて、「浄水場」「配水場」のいずれかを記載すること。

（注2）履行した実績を確認できる契約書、仕様書等の写しを添付すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

１企業の同種、類似契約の実績

④平成27年4月1日から告示日までに下水道事業において、24時間常駐監視によるポンプ場（処

理場含む）の運転管理業務を元請（共同企業体の構成員としての実績含む）として履行した主な

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | 都道府県  市区町村 | 区分(注1)  「ポンプ場」  「処理場」 | 人口(人) | 施設規模  (㎥／日) | 受注期間 | 業務内容 |
| 例）〇○ポンプ場の運転管理業務 | 〇○県  〇○市 | ポンプ場 | ○○  人 | ○○○  ㎥/日 | 令和〇年〇月〇日  　　　～  令和〇年〇月〇日 | ・運転管理(24時間)  ・施設巡回点検  ・電気保安管理 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

実績（現在履行中の業務を含む）

（注1）区分は、受託業務内容に応じて、「ポンプ場」「処理場」のいずれかを記載すること。

（注2）履行した実績を確認できる契約書、仕様書等の写しを添付すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

２表彰実績

①平成27年4月1日から告示日までに、国又は地方公共団体(地方公営企業含む)が発注した業務

を受注（共同企業体の構成員としての実績含む）した中で、戸田市上下水道事業包括委託の業務

範囲と類似の業務について、国又は地方公共団体から表彰（表彰と同等レベルの評価を含む）を

受けた実績

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | 都道府県  市区町村 | 表彰者 | 表彰名 | 人口（人） | 受注期間 | 表彰内容 |
| 例）〇○上下水道包括委託業務 | 〇○県  〇○市 | 〇○  管理者 | 水道事業水道管理者賞 | 〇○〇人 | 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 | 滞納額の徴収に関し〇○を採用し、大幅に収納率を改善させたことに対する実績表彰（〇％収納率上昇） |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

（注）表彰実績が確認できる表彰状の写し及びその表彰内容が分かる資料（表彰規程や表彰基準

等）を添付すること。

（注）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

３［上下水道窓口業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画

①上下水道窓口業務における現場責任者の実務経験年数及び窓口業務従事者（検針員除いた、

料金関係業務、財務会計業務及び施設関係業務）の配置計画

※３つの業務間において兼務をする業務従事者がいる場合は、主たる業務で配置計画を記載

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 経験年数  (注1) | 保有資格  （資格名称、取得日） | 主な実務経験の内容  （期間、業務内容） |
| 総括責任者 |  |  |  |  |
| 現場責任者 |  |  |  |  |
| 副現場責任者 |  |  |  |  |

すること。従って、人数は、配置する実人数とすること。

（注1）各責任者は、上下水道窓口業務に従事した経験年数を記載すること。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

（a）【料金関係業務従事者配置計画（検針員除く）】

※総括責任者・現場責任者・副現場責任者を含めた実際に配置を予定する実人数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保有資格名称・責任者 | 実務経験内容　(注1) | 経験年数 (注1) | 実人数 |
| 例）総括責任者、〇○資格 | 料金窓口業務 | 5年 | 1 |
| 例）　　　－ | 料金窓口業務（料金徴収、滞納担当） | 3年 | 3 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計人数 | | |  |

（注1）料金関係業務に従事した実務経験内容及び経験年数を記載すること。従事経験無しの場合は

「－」とする。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

(b)【財務会計業務従事者配置計画】

※総括責任者・現場責任者・副現場責任者を含めた実際に配置を予定する実人数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保有資格名称 | 実務経験内容 (注1) | 経験年数 (注1) | 実人数 |
| 例）現場責任者 | 財務会計業務（帳票作成、決算処理） | 5年 | 1 |
| 例）〇○資格 | － | 3年 | 2 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計人数 | | |  |

（注1）財務会計業務に従事した実務経験内容及び経験年数を記載すること。従事経験無しの場合は

「－」とする。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

（c）【施設関係業務従事者配置計画】

※総括責任者・現場責任者・副現場責任者を含めた実際に配置を予定する実人数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保有資格名称 | 実務経験内容 (注1) | 経験年数 (注1) | 実人数 |
| 例）副現場責任者  　 排水設備責任技術者 | － | 3年 | 1 |
| 例）　　　－ | 給水装置受付業務 | 5年 | 3 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計人数 | | |  |

（注1）施設関係業務に従事した実務経験内容及び経験年数を記載すること。従事経験無しの場合は

「－」とする。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

３［上下水道窓口業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画

②上下水道窓口業務のうち財務会計業務における窓口業務従事者の実務経験（公営企業会計の

仕組みや統計資料作成の目的を理解している。）年数及び配置計画

※３つの業務間において兼務をする業務従事者がいる場合も含めて配置計画に記載すること。

従って、合計人数は、配置する実人数（ア-３-①-b）と兼務者の人数の合計となる。

【財務会計業務における従事者配置計画】

※責任者を配置する場合はその責任者及び兼務を含む延べ人数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保有資格名称 | 実務経験内容　(注1) | 経験年数 (注1) | 延べ人数 |
| 例）〇○資格 | － | 1年 | 2 |
| 例）　　　－ | 財務会計業務（帳票作成、決算処理） | 5年 | 3 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計人数（延べ人数） | | |  |

（注1）財務会計業務に従事した実務経験内容（公営企業会計の仕組みや統計資料作成の目的を理

解している。）及び経験年数を記載すること。従事経験無しの場合は「－」とする。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

３［上下水道窓口業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画

　③上下水道窓口業務のうち施設関係の給水装置関係業務における実務経験者及び有資格者の配

置計画(下水道関係業務との兼務を可とする）

※３つの業務間において兼務をする業務従事者がいる場合も含めて配置計画に記載すること。

従って、合計人数は、配置する実人数（ア-３-①-c給水装置）と兼務者の人数の合計となる。

【施設関係の給水装置関係業務における従事者配置計画】

※責任者を配置する場合はその責任者及び兼務を含む延べ人数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保有資格名称 | 実務経験内容　(注1) | 経験年数 (注1) | 延べ人数 |
| 例）給水装置工事主任技術者 | － | 3年 | 2 |
| 例）　　　－ | 給水装置受付業務 | 5年 | 3 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計人数（延べ人数） | | |  |

（注1）施設関係の給水装置関係業務に従事した実務経験内容及び経験年数を記載すること。

従事経験無しの場合は「－」とする。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

３［上下水道窓口業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画

　④上下水道窓口業務のうち施設関係の下水道関係業務における実務経験者及び有資格者の配置

計画（給水装置関係業務との兼務を可とする）

※３つの業務間において兼務をする業務従事者がいる場合も含めて配置計画に記載すること。

従って、合計人数は、配置する実人数（ア-３-①-c下水関係）と兼務者の人数の合計となる。

【施設関係の下水道関係業務における従事者配置計画】

※責任者を配置する場合はその責任者及び兼務を含む延べ人数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保有資格名称 | 実務経験内容　(注1) | 経験年数 (注1) | 延べ人数 |
| 例）排水設備責任技術者 | － | 3年 | 2 |
| 例）　　　－ | 排水設備関係受付業務 | 5年 | 3 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計人数（延べ人数） | | |  |

（注1）施設関係の下水道関係業務に従事した実務経験内容及び経験年数を記載すること。

従事経験無しの場合は「－」とする。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

４［浄水場運転管理業務］業務を履行するために必要な組織体制と配置計画

①浄水場運転管理業務における現場責任者、副責任者、その他の業務従事者の実務経験及び配置

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 保有資格  (資格名称、取得日) | 浄水場での経験年数(注1) | 主な実務経験の内容  （期間、業務内容） |
| 現場責任者 |  |  |  |  |
| 副現場責任者 |  |  |  |  |

計画

（注1）戸田市浄水場での実務経験がある場合は、その旨を付記すること。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

【浄水場運転管理業務その他の業務従事者配置計画】

※現場責任者・副現場責任者を除いた実際に配置を予定する実人数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保有資格名称 | 実務経験内容　(注1) | 経験年数(注1) | 実人数 |
| 例）〇○資格 | 浄水場運転管理業務 | 3年 | 2 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計人数 | | |  |

（注1）浄水場運転管理業務に従事した実務経験内容及び経験年数を記載すること。

従事経験無しの場合は「－」とする。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

５［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ運転管理業務］業務を履行するために必要

な組織体制と配置計画

①ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ運転管理業務における現場責任者、副責

任者、その他の業務従事者の実務経験及び配置計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 保有資格  (資格名称、取得日) | ポンプ場(処理場)  での経験年数 | 主な経歴  （期間、業務内容） |
| 現場責任者 |  |  |  |  |
| 副現場責任者 |  |  |  |  |

（注）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

【ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ運転管理業務その他の業務従事者配置計画】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保有資格名称 | 実務経験内容　(注1) | 経験年数 (注1) | 実人数 |
| 例）〇○資格 | ポンプ場運転管理業務 | 3年 | 2 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計人数 | | |  |

※現場責任者・副現場責任者を除いた実際に配置を予定する実人数

（注1）ポンプ場（処理場含む）運転管理業務に従事した実務経験内容及び経験年数を記載すること。

従事経験無しの場合は「－」とする。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

６突発的な欠員への対処方法

|  |
| --- |
| 業務従事者（総括責任者・現場管理者・副現場責任者も含む）の突発的な欠員に対する人員配備体制について、記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙1枚以内で記載すること。

【技術提案書】

ア　企業及び従事者の技術能力等

７人材教育及び技術継承への取組

|  |
| --- |
| 人材教育及び技術継承への取組について、基本的な考え方、手法及び計画等について、記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙1枚以内で記載すること。

【技術提案書】

イ　上下水道窓口業務における業務の適切性等

８［窓口業務］　料金関係業務における上下水道料金の収納率の実績

①水道料金及び下水道使用料について令和4年度から令和6年度までに受注した全事業体の現年度

分平均収納率(各当該年度の翌年5月末時点。数値は小数点第2位四捨五入)

(参考：戸田市R3～R5上下水道料金平均収納率99.3％)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | 都道府県  市区町村 | 給水人口  （人） | R4年度  (％) | R5年度  (％) | R6年度  (％) | 平均  (％) |
| 例）〇○料金徴収業務 | 〇○ | 〇○ | 99.2 | 99.3 | 99.4 | 99.3 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 平均収納率 | | |  |  |  |  |

（注1）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

（注2）履行した実績を確認できる契約書、仕様書等の写しを添付すること。

【技術提案書】

イ　上下水道窓口業務における業務の適切性等

９［窓口業務］　料金関係業務における上下水道料金の収納率の目標

①戸田市上下水道事業包括委託業務期間内(令和8～12年度)における水道料金及び下水道使用料

の現年度分目標収納率(各当該年度の翌年5月末時点。数値は小数点第2位四捨五入)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| R8年度(％) | R9年度(％) | R10年度(％) | R11年度(％) | R12年度(％) |
|  |  |  |  |  |

（注）収納率の目標値は、履行確認の対象であるため、未達成の場合は、違約金の対象となることに

留意すること。仕様書８頁（1-6-15　4評価内容の担保）を参照のこと。

|  |
| --- |
| 目標収納率の積算根拠を記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙1枚以内で記載すること。

【技術提案書】

イ　上下水道窓口業務における業務の適切性等

１０［窓口業務］施設関係業務における給水装置関係業務、下水道関係業務及び休日漏水受付業務

①給水装置関係業務、下水道関係業務、休日漏水受付業務の実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | 区分  (①～⑤)  （注1） | 都道府県  市区町村 | 給水人口  （人） | 業務内容 |
| 例）○○施設関係業務 | ①  ② | 埼玉県 | ○○○ | ・給水装置申請受付業務  ・排水設備等計画確認申請受付業務 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（注1）区分については、次の①～⑤に当てはめて、該当するものを記載する。

①給水装置窓口業務は、本市仕様書（3-1-3-2給水装置関係業務）のことをいう。

②下水道窓口業務は、本市仕様書（3-1-3-3下水道関係業務）のことをいう。

③休日電話受付は、本市仕様書（3-1-3-2給水装置関係業務10休日漏水受付・現地確認業務）

のことをいう。

④竣工検査等現場確認は、本市仕様書（3-1-3-2給水装置関係業務　7給水装置取出し・撤去

工事の立会い業務）のことをいう。

⑤漏水現場確認は、本市仕様書（3-1-3-2給水装置関係業務　10休日漏水受付・現地確認業務）

のことをいう。

（注2）欄が足りない場合は、本様式に準じて適宜追加すること。

（注3）履行した実績を確認できる契約書、仕様書等の写しを添付すること。

|  |
| --- |
| 施設関係業務において、対応マニュアルの充実や連絡体制の確保などによる、迅速化、トラブル回避を図る具体策があれば記載してください。電話・窓口対応でのイメージアップを図る効果的な取組があれば記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙2枚以内で記載すること。

【技術提案書】

ウ　水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１１［浄水場］経験等のノウハウを活用した運転管理手法

|  |
| --- |
| 浄水場運転管理業務での経験等のノウハウを活用した運転管理手法について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙5枚以内で記載すること。

【技術提案書】

ウ　水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１２［浄水場］原水水質、水圧及び水量管理の仕様を満足するための体制、取組方法

|  |
| --- |
| 原水の水質や水需要を考慮した上での水質、水圧及び水量管理の仕様を満足するための体制、取組方法について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙5枚以内で記載すること。

【技術提案書】

ウ　水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１３［浄水場］緊急事態に備えた従業員の教育、マニュアル整備及び対応体制の構築

|  |
| --- |
| 浄水場運転管理業務における緊急事態に備えた従業員の教育、マニュアル整備及び対応体制の構築について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙3枚以内で記載すること。

【技術提案書】

ウ　水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１４［浄水場］緊急事態が発生した場合の体制及び対応方法（施設の故障等に対する応急措

　　置、関係機関への連絡体制、待機要員の確保等）

|  |
| --- |
| 浄水場運転管理業務における緊急事態が発生した場合の体制及び対応方法（停電や地震等の災害時における対応方法、施設の故障等に対する応急措置、関係機関への連絡体制、待機要員の確保等）について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙5枚以内で記載すること。

【技術提案書】

ウ　水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１５［水道施設］薬品、燃料の管理及び調達方法

|  |
| --- |
| 浄水場運転管理業務における薬品、燃料の管理及び調達方法について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙2枚以内で記載すること。

【技術提案書】

ウ　水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１６［水道施設］閉庁時電話対応、市民サービスの向上

|  |
| --- |
| 浄水場運転管理業務における閉庁時電話対応、市民サービスの向上策について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙2枚以内で記載すること。

【技術提案書】

エ　下水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１７［ポンプ場］経験等のノウハウを活用した運転管理手法

|  |
| --- |
| 下水道施設運転管理業務のうちポンプ場での経験等のノウハウを活用した運転管理手法について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙2枚以内で記載すること。

【技術提案書】

エ　下水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１８［雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］経験等のノウハウを活用した運転管理手法

|  |
| --- |
| 下水道施設運転管理業務のうち雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプでの経験等のノウハウを活用した運転管理手法について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙2枚以内で記載すること。

【技術提案書】

エ　下水道施設運転管理業務における業務の適切性等

１９［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］適切な監視及び操作を行うための業務

体制、取組及び配置計画

|  |
| --- |
| 下水道施設運転管理業務における適切な監視及び操作を行うための業務体制、取組及び配置計画（平日昼間及び平日昼間以外の配置人数）について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙1枚以内で記載すること。

【技術提案書】

エ　下水道施設運転管理業務における業務の適切性等

２０［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］浸水被害軽減のための提案

|  |
| --- |
| 下水道施設運転管理業務における浸水被害軽減のための提案について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙5枚以内で記載すること。

【技術提案書】

エ　下水道施設運転管理業務における業務の適切性等

２１［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］緊急事態が発生した場合の体制及

び対応方法（施設の故障等に対する応急措置、関係機関への連絡体制、待機要員の確保等）

|  |
| --- |
| 下水道施設運転管理業務において、緊急事態が発生した場合の体制及び対応方法（施設の故障等に対する応急措置、関係機関への連絡体制、待機要員の確保等）について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙5枚以内で記載すること。

【技術提案書】

エ　下水道施設運転管理業務における業務の適切性等

２２［ポンプ場・雨水貯留排水施設・汚水マンホールポンプ］燃料、消耗品の管理及び調達方法

|  |
| --- |
| 下水道施設運転管理業務における、燃料、消耗品の管理及び調達方法について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙2枚以内で記載すること。

【技術提案書】

オ　危機管理対応、市内人材採用及び社会貢献に関する的確性

２３危機管理対応に対する提案

①不可抗力への対応に関する提案

|  |
| --- |
| 上下水道施設運転管理業務における不可抗力に関する危機管理対応に対する提案について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙2枚以内で記載すること。

【技術提案書】

オ　危機管理対応、市内人材採用及び社会貢献に関する的確性

２４戸田市内における人材採用及び社会貢献に関する提案

①戸田市内人材採用計画

|  |
| --- |
| 戸田市内人材採用計画について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙1枚以内で記載すること。

【技術提案書】

オ　危機管理対応、市内人材採用及び社会貢献に関する的確性

２４戸田市内における人材採用及び社会貢献に関する提案

②戸田市内における社会貢献に関する提案

|  |
| --- |
| 戸田市内における社会貢献に関する提案について、具体的に記載してください。 |
|  |

（注）文字フォント11ポイント以上、Ａ4用紙1枚以内で記載すること。